



## 2003 – 2004 年度 アクティビティ

7月	*花畠 7月分電気料	1,661 円
	* 2003 – 2004 年度 2RYE 委員会会費	132,000 円
8月	*花畠 8月分電気料	1,710 円
	*オセアルフォーラム協力金	66,000 円
	*地区レオクラブ育成費	13,200 円
	*地区 YE 活動費	19,800 円
	*愛・地球博協力金	594,000 円
	*国際理事候補者支援協力金	66,000 円
	*宮城県北部地震被災者義捐金	6,500 円
	*暴力追放蒲郡市民会議会費	10,000 円
9月	*花畠 9月分電気料	1,661 円
10月	*花畠 10月分電気料並びに草刈、トラクター、肥料代	90,351 円
	*六施設合同ふれあい大運動会協力	
	・パン喰い競走パン代	108,000 円
	・会員 41 名による労力奉仕	
	*台風 10号による北海道日高地方被災者に対する義捐金	6,700 円
11月	*花畠 11月分電気料並びに花苗代	16,151 円
	* 2R 四献推進委員会負担金（上期分）	33,000 円
	* LCIF1000 ドル献金（2名 2口）	220,000 円
	L 加藤寿則　L 飛田芳邦	
	*蒲郡市民健康まつりにおける四献活動の実施	68,133 円
	・献血者に粗品他　47,151 円	
	・骨髓バンク募金　21,982 円	
	・会員 23 名による労力奉仕	
12月	* LCIF1000 ドル献金（3名 3口）	325,200 円
	L 太田忠宏　L 鈴木正己　L 畠谷吉春	
	* LCIF20 ドル献金	136,400 円
	* 花畠 12月分電気料並びに花苗代	50,729 円
	・会員 11 名による労力奉仕	
	* 平成 15 年度蒲郡海洋少年団助成金	35,000 円
	* 平成 15 年度蒲郡ボーイスカウト助成金	35,000 円
	* 平成 15 年度蒲郡ガールスカウト助成金	20,000 円
	* 十勝沖地震による北海道東部被災者に対する義捐金	6,600 円

## 2003～2004年度 アクティビティ

1月	*花畠1月分電気料	1,661円
	*LCIF1000ドル献金(2名2口)	214,100円
	L鈴木殖夫　　L平野 優	
	*15周年記念事業細川佳代子講演会	707,197円
	ワクチンの必要性とスペシャルオリンピックスの実状とボランティアに参加する意義 を聴衆者に訴える	
	テーマ：「私のボランティア」	
	聴衆者：500名	
2月	*花畠2月分電気料	1,661円
	*蒲郡LC・蒲郡マリンLC合同ACT	
	第23回蒲郡市農林水産まつり会場にて、両クラブによる会員提供物品のオークション 売上金を3団体(海洋少年団、ボーイスカウト、ガールスカウト)の活動資金として 寄贈	
	売上256,800円÷2	128,400円
	諸経費	35,875円
	・会員25名による労力奉仕	
	*薬物乱用防止支援金	6,700円
	*世界の子どもにワクチンを日本委員会へ使用済みテレホンカード送料	3,560円
3月	*花畠3月分電気料並びに菜の花摘みとり及びパンジー植栽	41,705円
4月	*花畠4月分電気料	1,661円
	*2R四献推進委員会負担金(下期分)	33,500円
5月	*花畠5月分電気料	1,661円
	*花畠水道新設分担金並びに審査及び検査料	86,000円
	* <sup>(社)</sup> 蒲郡青年会議所主催による第18回わんぱく相撲がまごおり場所協賛金	30,000円
	*蒲郡市主催による「春のクリーンキャンペーン」協力	
	*平成16年度蒲郡国際交流協会会費	10,000円
	*環境美化運動に対して“にじの会”に記念品(時計)代	11,700円
6月	*夏期YEホストファミリーセミナー登録料他	15,600円
	*献眼者(故近藤 勇様)に感謝状二枚額縁代	2,449円
	*花畠6月分電気料	3,509円
	*花畠耕作代	25,000円
	*2R献眼・献腎者合同供養会清掃食事代	10,400円



## 特別活動報告

## 親睦旅行（東京方面）

2003年8月30日～31日（一泊）

創立15周年を記念しての東京方面への旅行目的は、何よりも会員同士の親睦をはかるということ。古い会員も新しい会員も互いに"We"と呼んで違和感なしで活動出来るようにすることでした。



バスの中でくつろぐ



仲見世見学



雷門

お鶴籠にのつて  
大江戸東京博物館

江戸の大模型



お台場フジTV



屋形船宴会



お台場、屋形船の中で勢揃い



北朝鮮工作船



泉岳寺、義士の墓



六本木ヒルズより望む

## 特別活動報告

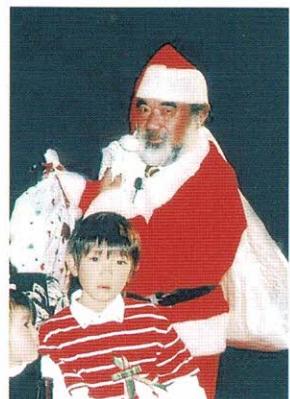
## クリスマス家族会

2003年12月23日祝 蒲郡プリンスホテル

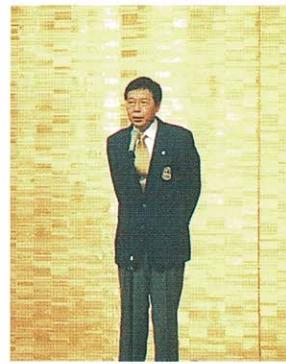
平素の私達の活動に対して、一番の理解を示し、協力して下さる奥様方、家族に、会員それぞれ精一杯のサービスをしました。



倉橋正幸とチャラボコ太鼓「我竜」

サンタクロース  
L尾崎保久

会長挨拶 L 平野 優



かわいいお孫さん達と



bingoゲーム



家族会担当の計画委員会と第一副会長 L 小田



## 例会活動報告 2003年7月

345

日時：平成15年7月11日（金）12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

「新会長所信表明」

会長挨拶 L 平野 優

前会長よりバッジとゴングの引継ぎがあり、第15代のL平野優会長の初例会がスタートした。

本年度は15周年を迎える節目の年に会長を務める栄誉と責任の重大さを感じていますとのことであった。

所信表明では、本年度のスローガン「友愛と感謝 心合わせてウィサーブ」は会員相互の親愛の情とクラブの活動を理解いただく多くの方に感謝、さらに一層の心合わせて奉仕する決意を表わしていると説明があり、また節目の時には「原点に戻れ」と言うように、バッジの着用、出欠席の連絡、メークアップの実行などルールを守るようにしたい、また修正出席率100%の例会をしたいとの強い思いであった。例会も各担当委員会で全員が参加出来る楽しい企画をして欲しいとのことであった。

CN15周年記念事業のコンセプトは、青少年・親と子を対象に行ないたいと思い、教育関連の講演会を是非実現したいと思っています。

最後に今年度一年間、理事・役員・15周年大会委員長と手を取りあって頑張りますので、会員皆様もクラブ会員であることに誇りを持って頂き、更なるご協力をお願いしたいと締めくくり、平野丸が船出した。 (L夏目勝美記)



会長バッジとゴングの引継ぎ

346

日時：平成15年7月25日（金）12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

「下期決算と上期予算」

2002－2003年度下期収支の決算が報告され無事承認された。2003－2004年度上期予算が提出され慎重に審議承認され、船に例えると燃料・食料・水を積み準備完了し、名実ともに平野丸が出航することができた。

スピーチ「今思うこと」 L 松井慶彦

クラブに入会して最初に感動を覚えたのは、四献推進委員会のメンバーとして豊橋の正宗寺へ献眼者の慰靈塔を清掃した時に、ヘレンケラー女史の「あなたのランプの灯を今少し高く掲げて下さい。見えない人々の行く手を照らすために」という言葉に出会った時でした。これを機会にライオニズムに芽生え奉仕活動にも積極的に参加し、悦びを感じるようになったとのこと。

仏教界にも奉仕の心、布施という行がありますが、見返りを求めずに自分の持てる財産や学力等を人に捧げることであり、これはクラブの奉仕活動と全く同じことであり、お金が無いと萎縮せずに、大いに奉仕活動に励みましょう。他にも傷害者の子と母の話など会員一同が心温まる感動のスピーチでした。

追伸：バルセロナの世界水泳選手権大会で平泳ぎの北島康介選手が100・200メートルで世界記録で優勝した明るいニュースがありました。 (L夏目勝美記)



L 松井慶彦

## 例会活動報告 2003年8月

**347**

日時：平成15年8月8日(金) 12:15～13:30

会場：ホテル竹島

「三者三様のスピーチ」

ビジター：飯田赤石LC会長 L岩崎 愈

〃 幹事 L稻垣和忠

〃 会計 L沖田智人

平野会長

旅先での名物女将(おかみ)の“三つの気”的話。大らかな「気概」、繊細な「気配り」、損得抜きの「気つ風」についてのものでした。私もこれから会長職に必要な“気”ではないか、と思いました、と話されましたが、この三つの“気”は全ての人間にとて大切なものです。暗に全会員に訴えたものでしょうか。

飯田赤石・岩崎会長

赤石の本年度クラブスローガン「改革の熱き心で、愛ある奉仕」に関する話。今、日本中改革ブームと云われていますが、このスローガンは、ライオンズを改革すると云うのではなく、会員自身が改革という熱い心を持って、前向きに進んで欲しいと云うことです、と訴えられました。

小田会員委員長

会員の減少が厳しい問題だが、要はいいクラブであること、出席が楽しい例会や委員会であること。自分達のクラブは自分達で創っていかねばなりません。出席が第一、出席がなければアクティビティも何もない。出席率の向上が一番大切、と語られました。

入会式 石川智広氏(株)松風園専務取締役 35歳)

竹内一之氏(蒲郡農業協同組合役員 45歳)

(L 鈴木 孟記)



L 小田昭男



L 岩崎 愈



L 平野 優

**348**

日時：平成15年8月30日(土)～8月31日(日)

会場：東京方面二日間のバス旅行

「15周年記念親睦旅行」

例年なら、家族会を催すのですが、本年はCN15周年ということで、会員同士の親睦をはかるのを目的に、旅行をすることに致しました。会長の挨拶にもあったように、計画委員会の骨折りによって、東京方面へのバス旅行となりました。

残留会員の見送りを受けて、8:00出発。朝方こそ雨の心配もありましたが、二日間天気にも恵まれました。

東京LC.を出るとNHK朝の連続ドラマの舞台、浅草にて昼食。丁度、第23回浅草サンバカーニバルが催されている浅草の街へ出ました。三々五々に浅草寺を見学し、カーニバルの大群衆の中を浅草の街を見て廻りました。続いて蔵前の江戸東京博物館で江戸城やら街並、商家の模型から精工に出来た人形などを見て廻った。夕食は隅田川河口・お台場沖で屋形船にゆられての宴会でした。東京湾の夜景を楽しみながら、よく飲みよく笑い、大いなる会員の親睦がはかられました。

二日目は泉岳寺で赤穂義士の墓参り、お台場にまわって、問題の北朝鮮工作船の見学から、最後は都心の新名所となっている複合商業施設である六本木ヒルズの見学と、盛り沢山の観光をしながら、会員の皆さんは大いに楽しみ、相互理解の実をあげたことと思います。 (L 鈴木 孟記)



浅草サンバカーニバル



## 例会活動報告 2003年9月

349

日時：平成15年9月12日（金） 18:00～19:00

場所：蒲郡競艇場

## 「20億円が市の財政に」

いつもとは趣向を変えたこの日の例会は有意義なものになった。競艇場での例会は初めてという事で、競艇を良く知る人も、知らない人も開会前から盛り上がっていた。

金原市長をはじめ、競艇の関係者山本事業部長、退職された河合さんなど、それぞれの立場の方が、競艇場の歴史、現状、今後についてスピーチされた。交通渋滞、ごみ問題、治安問題等取りざたされている事もあるが、蒲郡の財政における20億円弱が一般会計に繰り入れていること、何よりも競艇に関わる職員の方々の蒲郡に貢献するという気持ちが伝わり、蒲郡にとって如何に大切な事業なのかを学んだ。

例会終了後も、ほとんどの人が残っていた。特にL竹内元一のコンピュータによるレース分析が好評で、本にもなりドネーションに寄与した。

レースが気になる人もいて、いつもの例会とは違った雰囲気の例会となつたが、遊びの中にも蒲郡を知り、新たな奉仕を生むという意味においては、これからもこのような形の例会があつても良いのではと思わせるものであった。

(L福代智明 記)



レース場をバックに3人のスピーチ

350

日時：平成15年9月18日（木） 14:30～16:00

会場：新城文化会館

## 「ガバナー公式訪問合同例会」

334-A地区2R・2Zの会員が新城文化会館に集合し、新城LC幹事L坂部敬介の司会により、RCL近藤信興の先導でガバナーL柏森新治が入場し開会した。当マリンLCメンバーであった故L市川寛の冥福を祈って全員で黙祷を捧げ、地区役員・リジョン役員・6クラブ三役とクラブ紹介を行う。

新城LC会長L楠努のガバナー歓迎の挨拶で「革新」・「奉仕、そして研鑽と親睦」について、ガバナーの豊かな見識と経験から精しくご指導を賜わり、また今日一日を有意義なライオンデーにしていただきたいと挨拶された。

ガバナーL柏森新治より国際会長Lテーサップ・リーの少年時代から、クラブ入会の動機などプロフィールと方針について話され、またガバナーキーワード「革新」とは、今までのことを洗い直し良いものは残し、悪いものは排除し、強いリーダーシップを發揮し、虫の目・鳥の目・魚の目を持ち、多数決が良いとは限らないので議論や説得を重ね、理解や協力を得ることが重要である。またクラブには様々な分野の会員がいるので、いち早く情報を察知し、出会いを深めることが大事であるとのことであった。

未来が幸であれば忙しくても良い思い出になりますので、今年度一年皆様のご指導ご協力を頂き素晴らしい年にしたいとして閉会となる。

(L夏目勝美 記)



ガバナーL柏森新治のスピーチ

## 例会活動報告 2003年10月

**351**

日時：平成15年10月3日（金） 5:30～6:20

会場：ホテル竹島

蒲郡・蒲郡マリン LC 合同例会による RC 並びに ZC クラブ訪問例会

今回は、15周年を迎える当会として、イノベーションのキーワードのもと、新しい改革の必要性と、更なるリーダーシップを求めてゆきたい、との会長挨拶でした。これを受け、2R・RC および2Z・ZC のお二人が、会員減少が著しくとても厳しい状況の中で、会員増強とエクステンションが重要課題であり、そのためには、より強固な土壌作りが必要であると話されました。

近年の会員減少の実例を聞くにつけ、我々クラブが抱えている問題および昨今の社会経済情勢がいかに厳しいものであるか、会員に伝わったものと思われます。会員の減少はそのまま組織の弱体化につながります。当地区においても例外ではありません。今後は、「奉仕、そして研鑽と親睦」のもと、社会および会員にとって魅力ある活動を行う必要があることを痛感しました。

(L 山下敏康 記)



RC L 近藤信興



ZC L 河口勝司

**352**

日時：平成15年10月12日（日）

例会 11:30～12:30

運動会 9:00～15:00

会場：つつじ寮

## 六施設合同運動会

当日はあいにくの曇り空から小雨がちらつくお天気でした。毎年行っている6施設合同運動会のお手伝いは、まさに額に汗するアクティビティとして素晴らしいものであると思うとの会長挨拶でした。そして寮生たちはつらつとした表情を見て、その介助をするという行為に真のライオズ精神を見たような気がします。

ビジター挨拶として寮長の杉田氏が、年々減少する補助金の問題や、施設運用の厳しさを訴えられました。また、授産所の非常に少ない定員についてお聞きしました。障害を持った子供たちが、社会の中で生きてゆくために、日本はまだまだ遅れています。欧米諸国の水準に達するには、今後かなりの時間と労力を必要とするであろうと思われます。このような問題を解決してゆくために、我々が何をしたらよいのか、何が出来るのかをしっかり考えてゆかなくてはいけないと実感いたしました。

(L 山下敏康 記)



施設の人達もボランティアも楽しんだ運動会



## 例会活動報告 2003年11月

353

日時：平成15年11月14日（金）12:00～13:30

会場：永向寺

## 「物故会員追弔例会」

会長 L 平野 優の先導によりご遺族が入堂し、導師の L 松井慶彦の読経と法話の内に、会長・遺族・会員全員が焼香をして物故会員のご冥福をお祈りした。

クラブ創設15年の間に10名もの尊い命を失うことは大変残念なことであり、会員一同には身体には十分注意して、社業やクラブ活動に励みたいものである。

会長挨拶 L 平野 優

会長に就任して早や4ヶ月が経ちますが、見知らぬ人から声を掛けられることが多くなりました。このように自分の知らないところで見られていると思うと、軽々しい発言や行動はできないと思うと同時に、これ程プレッシャーがかかるとは思いませんでした。

残りの任期も責任を自覚して、迷惑をかけないように努力いたします。 (L 夏目勝美 記) L 松井慶彦の読経により10名の冥福をお祈りした



354

日時：平成15年11月28日（金）12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

## 「今、歯科医師として考えていること」

会長 L 平野 優挨拶の中で、今年度は15周年を迎える。一度は達成したいと言っていた例会出席率100%（修正出席率）を、10月第二例会で達成した報告を受け、大変喜ばしいと言われておられました。

スピーチ：会員 L 山下敏康

蒲郡地区には障害者歯科センターは存在しません。障害者の治療はきわめて特殊性が高く、一般の方とは別の場所で治療する必要があり、そのためにも蒲郡障害者歯科センター設立を呼びかけたい。また、寝たきり老人に対して、歯科の住診について宣伝と重要性を理解していただきたいと述べ、次に歯科における4大疾患とは、虫歯、歯槽膿漏、歯並びの異常、顎関節症です。歯槽膿漏は生活習慣病として位置づけられ、歯並びの異常は近年非常に増加していく、それに伴う顎の関節が疾患としてクローズアップされてきていると熱くのべられました。

(L 夏目勝美 記)



スピーチする L 山下敏康

## 例会活動報告 2003年12月

**355**

日時：平成15年12月12日（金）12：15～13：30

会場：蒲郡商工会議所

## 「IT委員会とは」

今回のスピーカーは、IT情報委員会委員長 L 鈴木孟「IT委員会の現状報告」

早速ITのことについてお話ししたいと思います。まずPR委員会、ライオンズ情報委員会、IT委員会があり、PR委員会は外部に対してPR活動、情報委員会はライオンズの仲間にに対するPR活動、IT委員会はこうしたPR、情報をインターネットやパソコンを通じて伝えようとする仕事である。

IT委員会の基本方針とは何か。①事務の合理化②インターネットを利用しての情報交換③ライオリズムの高揚があげられる。そして具体的に一番合理化出来るのは「web報告」ではないか。

今日はIT委員会のことについて色々述べて来ましたが、ライオンズとは何かと云われた時にどう答えたら良いか考えさせられる。こうした基本的なことをホームページ等で我々自身に刻んでおくことが大事である。

(L 小田洋嗣 記)



L 鈴木 孟



M・J・F受賞の L 飛田芳邦

**356**

日時：平成15年12月23日（祝）

17：30～20：30

会場：蒲郡プリンスホテル

## 「クリスマス家族会」

家族会に先立ち例会は30分で終了した。会長 L 平野優は年の瀬を迎える、前回の例会で今年は暖かい冬ですねと云った途端めずらしく大雪が降りました。また今日は暖かくなったりと、ころころ変わる天候と同様、世の中も不明な時代である。そして早いですがメリークリスマスそして良いお年を迎え下さいと結ばれた。

続いて行われた家族会は L 中野房子の司会で始まり、L 平野会長より我々ライオンズクラブは外では立派なことをしておりますが、実は家族のご協力ご支援によって成り立っております。本日はごゆっくり楽しんで下さいとスピーチされ、幹事 L 飛田芳邦のウイサーブで宴に入った。余興は拾石町のチャラボコ太鼓「我竜」、L 尾崎保久サンタクロースによる幼児へのプレゼント、L 鳥居憲臣によるbingoゲームで会を盛り上げ、8時30分盛会裏に終了した。

(L 小田洋嗣 記)



サンタのプレゼントに大喜びのお孫さん達



## 例会活動報告 2004年1月

**357**

日時：平成16年1月9日（金） 11:30～13:30

会場：蒲郡商工会議所

## 会長新年の挨拶

例会に先だって、新年恒例のご祈祷があり、全員の集合写真の撮影がありました。例会での、会長の年頭の挨拶は以下のとおり。

皆さん明けましてお目出とうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。本年は申年（きのえさる）。申は（魔去る）縁起の良いもので中国などは申神として敬われ、ご主人様を守る役割があり、（西遊記）の孫悟空はまさに申の役割を示したものだそうです。漢字は異なりますがひらがなでは私の名前は（まさる）です。本年は名前の読みどうり「ま」がま去ってほしいものです。さて LC アクティビティにおいて後半は目白押しです。競馬に例えるなら4コーナーを抜け直線にすでにしているところです。今月は細川先生の講演会、2月は蒲郡LCとの合同アクティビティ、3月4月は花畠関係5月は式典となっています。ぜひご協力のほどお願ひ致します。

一年の計は元旦にありと申しますが本年の目標はまず「健康」が第一と考えます。

「健康」が第一と口にされます。申年は変革の年と申しますがこの変化に対応するには何よりも体力と健康であることだと思います。皆様も健康で笑顔であることを希望します。

(L 壁谷吉春 記)



会員全員にて新年的ご祈祷

**358**

日時：平成16年1月18日（日） 12:10～13:00

会場：蒲郡市民会館

## 細川佳代子講演会

今日はとても良い天候に恵まれたことは会員の皆様の心掛けの良さと思っております。本日の講演会を無事終えることが最大の課題だと思っています。ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます、とのことでした。

## CN15周年記念講演会

日時：1月18日 午後2時～4時30分

場所：蒲郡市民会館中ホール

講師：細川佳代子先生

皆様の協力あって入場者は中ホール全席うまるほどでした。

## スペシャルオリンピックス

スペシャルオリンピックスは知的発達障害のある人達に年間を通じて、継続的に各種のスポーツトレーニングの場と成果を発表する競技会を提供しよう、というボランティア組織。現在世界の150カ国以上が参加し、120万人以上のアスリート（知的発達障害のある参加者）が100万人を超えるボランティアに支えられて活動しているとのことでした。

(L 壁谷吉春記)



講師 細川佳代子先生

## 例会活動報告 2004年2月

**359**

日時：平成16年2月13日（金） 12:15～13:30

場所：蒲郡商工会議所

“蒲郡を元気な街に”

## 金原市長のスピーチ

来年市制50周年を迎える、4月17日の記念式典をスタートに“ずっと大好き蒲郡”人が好き、街が好き、海が好き、山が好き、蒲郡が大好きと銘打って、音楽を中心として、楽しく元気にやっていきたいと思います。18年4月に向けて、中高一貫校をトヨタ、中電、JRで作っていただけます。愛知工科大学の学生さん達が4年間籍を置く間に蒲郡は良いところだ、と云っていただけるように、コツコツとPRしながら元気な街にいたしますので、ご声援のほどお願い申し上げます。

## “ボランティアから学んだこと”

オフィス翔代表の近藤綾子さんのスピーチは、われわれのクラブに10年間在籍していたことにつき「皆様には大変お世話になりました」との挨拶から始まった。

現在私がボランティアをさせていただいているのは

①NTTのOBの仲間で、ベルマークの整理集計をして、安城市内の養護学校に寄付をしています。

②視覚障害の方々のお手伝いとして

・体面音訳（直接お会いして希望する本や新聞などを読んでさしあげる）

・音声訳（新聞や本を読んで、カセットテープやCDにする）

ボランティアは人様の為でなく自分の為にするものだと思います。

(L味岡 正記)



金原蒲郡市長様

近藤綾子様

**360**

日時：平成16年2月27日（金） 12:15～13:30

場所：蒲郡商工会議所

“やっぱり、ここはアメリカじゃないよね”

蒲郡国際交流員のMiss Judy Wangを迎かえてのスピーチ。OHPを駆使してのアメリカ生活についての話だった。

サンフランシスコより南一時間位の所サンフォセイより来ました。大学3年の時に、同志社大学に一年留学しました。私の年令は22才です。日本に来て、一年半になります。時々ここは日本じゃないよねと思う。一つはアメリカは高校を卒業すると一人暮らしをします。大学では一年間だけ皆んな寮に入ります。大学の寮では一週間に二回お手洗いと公衆の所を清掃します。ユニットの生活で各階にはRA(寮長)がいます。他に生徒のSM(警備)がいます。部屋代と食事代は無料です。

一番大切なのは皆との絆です、と人間関係の大切さを語っておられた。

(L味岡 正記)



OHPを使ってのスピーチ Miss Judy Wang



## 例会活動報告 2004年3月

**361**

日時：平成16年3月12日（金） 12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

### 『抗がん漢方治療について』

やまざき内科胃腸科院長 山崎泰爾様

「私はもともと外科医ですが、父親のがん、闘病生活を目の当たりにして、がんの漢方治療に興味を持ちました。…」

外科医と漢方、ちょっと不思議な組み合わせを感じましたが、父親の闘病ということで、医者だからこそ、もう一つの可能性を求めたのでしょうか。

がんの3大治療法には、手術、化学療法、放射線療法とあるそうですが、これらの西洋医学は攻撃的な側面が目立って、免疫力を高めつつ自然治癒力を引き出す、という点が欠けている。それを補うのが守りの側面を持つ東洋医学です。

この点が一番のポイントのようでした。

ホリスティック医学というのが、このところ云われていますが、これは全人的医療を意味するもので、人間の気、水、身体、靈性の有機的統合の医学だとのことです。がん治療に於いては、再発予防、副作用の軽減、西洋医学治療の抵抗性の軽減、終末期医療などが漢方治療の役割だと云えます。

漢方治療は間違わなければ、半数は有効だそうです。西洋医学の攻めだけでなく、東洋医学の守りをバランスよく多角的に取り入れる戦略が大切だということでしょう。

(L 鈴木 孟記) やまざき内科胃腸科院長 山崎泰爾様（右）紹介者のL竹内元一



**362**

日時：平成16年3月26日（金） 12:15～13:30

会場：ホテル竹島・花畑

### 「菜の花摘み」

15周年事業の一つであるマリンライオンズクラブ花畑の菜の花摘を実施するに当り、前夜から雨が降っていたので天候が心配であったが、日頃の心掛の良さで快晴となり絶好の花摘日和となり、黄色のジュータンを敷つめたように、満開になった菜の花を、招待したボーイスカウト・ガールスカウト・海洋少年団の団員と家族の一人一人が抱えきれない程摘んでいただき、家に持ち帰り綺麗に飾っていただき、また菜の花の芽を摘み食用として夕食の食卓に色どりを添えられたことと思います。

花畑委員長 L 小田洋嗣の発案の、前日からアルミホイルにひとつづつ包まれた焼芋を焼き、ホカホカの芋を招待した団員と家族に食べていただき楽しい一時を過ごすことができました。

会長挨拶 L 平野 優

世の中が大変騒がしく人間性に欠けているように思う。海外ではテロが頻繁に起り、国内では親が子を虐待したり殺したり、孫が祖父を殺すなどが起っている。根本的には青少年が健全に育成され、社会を担っていける環境づくりをしなければならない。LCとしても子供達が健全な生活ができるよう協力していきたい。

オークション売上金の目録贈呈

蒲郡ボーイスカウト、蒲郡ガールスカウト、蒲郡海洋少年団

以上3団体に各42,800円



(L 夏目勝美 記) チャリティーの売上を3団体に贈呈

## 例会活動報告 2004年4月

363

日時：平成16年4月9日（金） 12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

「CN15周年記念式典・祝宴を間近にして」

陽気も良くなり、桜が満開で、気持ちが良いのか、食後居眠りするもの、談笑するもの、ロビーに出てタバコを吸うメンバーなど、それぞれが久しぶりの仲間との出合いを楽しんでいます。

15周年の記念式典が近いとあって、大会会長のL鈴木殖夫の今までの経過、行事予定、予算、そして来賓の事、祝宴プログラムの説明等微に入り細にいり、熱気をこめてのスピーチが有りました。

15年の間に、亡くなったメンバーのなんと多い事か、当日は、故人の事が色々目に浮んでくると思います。

(L 井澤敏雄 記)



CN15周年大会委員長 L鈴木殖夫



CN15周年運営担当副会長 L小田倉平

364

日時：平成16年4月23日（金） 12:15～13:30

会場：蒲郡商工会議所

愛・地球博とライオンズクラブ

本日の例会のスピーカーであるL井澤一義から、豊橋市の豊川にかかる渡津橋附近で事故による渋滞に出会い、多少遅れるとの連絡で、心配していましたが、幸いスピーカーの紹介の前に駆けつけて下さり、なんとか間に合ひほっと致しました。

L井澤一義は、井澤耳鼻咽喉科気管食道科の院長で72才、ライオン歴は41年という大ベテランです。

1997～1998年度334-A地区ガバナー、現在は334複合地区四献推進委員、「愛・地球博」プロジェクト委員長をなさっていて、自費で全国のライオンズクラブへと飛び回っておられます。

スピーチは「万博とライオンズクラブ」について。2千台の大駐車場のまわりの植樹、救急自動車の提供、ボランティア12,000人のユニホーム、点字ガイドチラシとポスター、心臓発作の為の救急所と1億2000万円を協力するとの事、私達メンバーも間接的に応援しているんだと実感致しました。

本番には、家族や友人を誘ってぜひ「愛・地球博」を見に行きましょう。

(L 井澤敏雄 記)



元ガバナー L 井澤一義



## 例会活動報告 2004年5月

365

日時：平成16年5月16日（日） 11:00～14:00

会場：蒲郡プリンスホテル

## 「蒲郡マリンライオンズクラブチャーターナイト15周年記念大会」

雨の降る天候の悪い中、CN15周年記念大会は、厳粛に行われました。大会委員長による、「ウィサーブの原点は、人間を愛して好きにならなければならない。これが奉仕の精神である。」との挨拶と、会長の「普段着の我々のアクティビティーと手作りの事業」という本大会への意気込みと気持ちを受け、記念事業として過去5年間のアクティビティーが報告されました。非常に充実した内容の素晴らしいアクティビティーと、その記録、保存、整理にたくさんの方々の力の結晶が発表されたと思います。L山本が祝辞に述べられたように、継続は力です。そしてこの15周年を新たなケジメとして、更なる発展をしていく必要があると感じました。

祝宴は、竹内さくらさんの素晴らしい謡とともに幕を開けました。金原市長、飯田赤石LCのL山下の祝辞の後なごやかに懇親、会食が行われました。祝宴中は、三谷芸妓衆による祝いの踊りが、会場に花を添えていました。

(L山下敏康 記)



祝辞：RC L近藤信興

366

日時：平成16年5月30日（日）

8:00～9:00 クリーンキャンペーン 9:10～10:00 例会

会場：竹島海岸周辺・ホテル竹島

## 「春のクリーンキャンペーンに参加」

今年はゴミゼロの日が日曜日に重なった5月30日に、前日までの雨の予報が大きく外れ、快晴になり、汗ばむ陽気のうち、早朝よりライオンズ帽を被ったメンバー約40名が、環境保全委員長のL小田二郎からゴミ袋と軍手を渡され、午前8時から約1時間蒲郡のシンボル竹島とその周辺のゴミ拾いを行った。

年々ゴミの量が少なくなっている感じで、ゴミを探しながら集めるようでメンバーのゴミ袋もどれも一杯にはならなかった。汐干狩の最中で有りながらこの様な状態であったことは、一人一人が環境美化に努めるために、ゴミを持ち帰る人が多くなつたと思われた。しかしタバコの吸殻は相変わらず目立っていたので喫煙者のマナーの向上を望むところである。

作業終了後、出席者全員で記念写真を撮り、気持の良い汗をかき無事終了することができた。引き続きホテル竹島にて例会を行い、環境美化運動の推進に協力いただいた、「にじの会」代表小林基子様に感謝状並びに記念品の贈呈を行った。

(L夏目勝美 記)



530運動 作業を終って

## 例会活動報告 2004年6月

367

日時：平成16年6月11日（金） 12:15～

会場：蒲郡商工会議所

## 「食事の前の『いただきます』とは？」

現在、クラブ運営において、外から見ている限り何も変化がないようですが、実際には大きな変化が起きています。リジョンチェアマンからリジョンパーソンへと呼称の変化もその現れの一つです。今後のCN20周年に向けて、様々な改革を英断をもって行い、問題点や議題を一つ一つクリアしてゆかなければならぬとの決意と今後のクラブの方向性を示す、素晴らしい会長挨拶でした。会長就任中に成しえなかつた事項を次の世代へ引き継ぐことで、更なるクラブの発展が期待できるものと思われました。

ゲストスピーカーの古田花子様は、「ありがとう」「いただきます」といった我々の忘れかけている日本人としての精神について話されました。日常何気なく使っている言葉にも、改めて解釈されると非常に高い精神性を感じるものでした。その後の合唱、独唱において古田様の70歳とは思えぬ歌声と、その歌詞にこめられた気持ちに、感動さえ覚えるほどでした。

(L 山下敏康 記)



スピーチをし、歌をうたわれた古田花子様

368

日時：平成16年6月25日（金） 17:30～20:30

会場：ホテル竹島

## 「新旧役員歓送迎会」

本年度最後の例会は52名の出席で会長L平野優の（ほんとうに最後になりました。）の挨拶で始まり、役員の退任の挨拶がありました。会長を始め幹事、会計、役員の皆様の頑張りに、一年間御苦労様でした。また、次期役員を代表しL小田倉平の挨拶、1ヶ年例会皆出席者、メークアップ1回の方々にアワード並びに記念品の贈呈がありました。

懇親会では、次年度会長L小田倉平のウイサーブで始まり、余興ではビンゴゲームで大変盛り上がり、親睦を深めました。最後に幹事L飛田芳邦、次期幹事L夏目勝美、両方によるローラーで閉会いたしました。

(L 竹内一之 記)



会長として最後の挨拶をするL平野 優



事務局二人に感謝の気持を贈呈

## 趣味部会活動報告

## ■釣り部会

## 「旬の魚を求めて」

我がつり部会は、旬(しゅん)の魚を求めて釣りをしています。昨年11月幡豆港から6時半出港、天気は晴れ、風もなく絶好の釣り日和。この時期のハゼは、大きいけど、水温が下がって、喰いがしづく、石ゴカイを大きめにつけて、かすかなアタリをゆっくり待って、かけ合せます。L井澤、L鈴木正、L上田の船は東幡豆港の出口附近で釣り開始。ハゼが溜っているのか、時にダブルでかかり100匹近くの成果です。L鳥居、L加藤、L小田洋組は猿ヶ島近くで、まずはまずの成果。L小田倉、L小田栄、L浅井さんらは、うさぎ島附近で80匹位と順調でした。岡に上って、近くの食堂で料理してもらいました。釣りたてのハゼの刺身、からあげ、天ぷらの味は絶品でした。

つり部会長 L井澤 敏雄



大物に喜ぶ二人

次の瞬間を待って静かに糸をたれる

## ■ゴルフ部会

## 「皆さまのさらなる応援を」

ゴルフ部会長 L松井 一夫

蒲郡マリンライオンズ15周年の節目の年に2度目のゴルフ部会長を仰せつかり、皆様のおかげで無事、次年度ゴルフ部会長にバトンタッチとなります。今年度は、なるべく多くの会員の方に出席して頂きたく、下記の通りゴルフ部会を開催してみました。

①年会費を5,000円として、出席した人だけで足らない会費を徴収して欠席した人と公平になるようにしてみました。

②ウィークディより休日の方が出席しやすいのではないかと思い、なるべく日曜日で、エントリーしてまいりました。

いろいろと、趣向をこらしてまいりましたがなかなか出席者も増えませんでした。最後に15周年のチャリティーコンペもありますので、ゴルフ部会の皆様と計画してぜひ多くの会員の出席して頂けるコンペにしたいです。

クラブ活動の沈滞とマンネリ化の改善が今後の活動を大きく飛躍させると思います。一度原点に立ち返り、皆様のさらなる応援を願います。



いざ出陣、今日の健闘を胸にひめて

## 趣味部会活動報告

### ■ 放談部会

#### 「本音で楽しく語り合う放談部会」

放談部会長 L 夏目 憲行

部会員数37名、今ではゴルフ部会を抜いて最大の会員数を要し、月1回開催して会員相互の親睦を深めています。7月の夏季花火大会には35名、10月にはL小田倉平宅で行った秋の味覚松茸料理を楽しむ会には38名の参加を頂き、かつて無い程盛り上がり、例会のみでは味わう事の出来ない会員相互の親睦に役立ったのではないかと思っています。今後部会の活動要望としては宴席等に限らずに会員の中には色々な業種の代表が見えるので、会員の体験談、失敗談、経営理念を取り入れた部会活動を試みたらどうでしょうか。部会の活動によってクラブ内会員相互の意志疎通が計れ、充実した良いクラブに発展する事を待っています。1年間大変多くの方に参加頂き大変有難うございました。

#### 【年間行事】

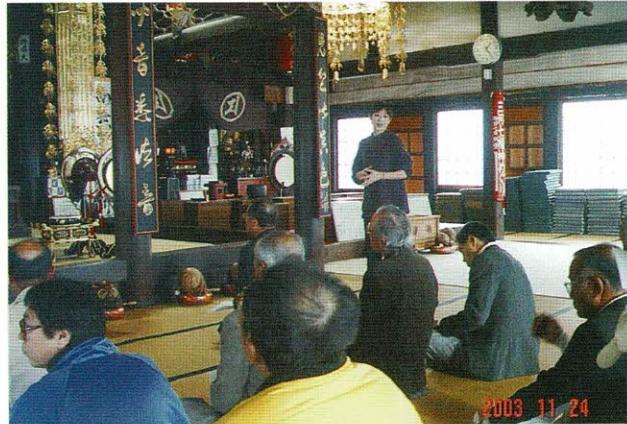
時	行 事	場 所	参 加 者
第1回 平成15年7月22日(火)	年間予定打合せ	メルブルー	18名
第2回 平成15年7月27日(日)	蒲郡花火大会見物	商工会議所2階	35名
第3回 平成15年9月28日(火)	観月会	蒲郡プリンスホテル	25名
第4回 平成15年10月4日(日)	松茸料理を楽しむ会 L小田倉平宅	38名	
第5回 平成15年11月24日(月)	神社仏閣めぐり	蒲郡市内	13名
第6回 平成15年12月8日(月)	忘年会	山田館	20名
第7回 平成16年2月22日(日)	近場でゆっくり温泉	吉良温泉リンクス	17名
第8回 平成16年3月20~21日	一泊旅行	万座温泉	10名
第9回 平成16年4月2日(金)	観桜会	蒲郡プリンスホテル	31名
第10回 平成16年4月27日(火)	マグロの刺身を楽しむ会 北京		29名
第11回 平成16年6月11日(金)	反省会	山田館	18名



マグロを楽しむ会 仲間が見守る中での包丁さばき



万座温泉への旅行にて



神社仏閣めぐり 安樂寺にて  
2003.11.24